

嚥下GL2024 所見→訓練 5分フロー

患者ID： 評価日： / /

評価者： 場所：

目的： 初回 再評価 申し送り

対象・前提：まず「食べられるか」より安全条件をそろえる

対象：嚥下障害が疑われ、VE/VF 所見または食事場面の観察から訓練・代償・条件調整を決めたい成人。

使い方：安全→効率→持続の順に確認し、変更点は1つだけにして記録する。

赤旗確認：1つでも該当すれば中止・延期を検討

- 傾眠が強い 呼吸苦がある SpO2低下が持続
 痰の喀出困難 発熱・全身状態悪化 後半で湿声/咳が増える

5分フロー：安全→効率→持続→記録→再評価

1 安全

声・咳・痰・呼吸を確認

2 条件固定

体位・量・速度・回数をそろえる

3 効率

残留・飲み直し・複数回嚥下を見る

4 持続

疲労・覚醒・後半の崩れを見る

5 次回

継続/変更/延期を1文で残す

所見→第一選択：訓練名より先に「何を固定するか」を決める

所見	第一選択	記録に残す判断
むせ・湿声	安全条件の固定	体位/量/速度/回数をそろえ、声・咳・痰・呼吸を毎回確認
残留・飲み直し	効率の調整	姿勢・提示側・複数回嚥下を条件つきで試す
後半で崩れる	持続の調整	回数・休憩・時間帯を決め、疲労前で終了
呼吸が不安定	呼吸先行	排痰・休憩・体位を優先し、嚥下は延期も検討

記録欄：所見→理由→条件→反応→次回

所見・理由

条件・反応・次回判断

共有メモ：看護・家族へ伝える介助手順は3点まで

- ① ② ③